

平成 28 年 10 月 12 日
地 域 医 療 課

平成 28 年度 谷原中学校医療救護所訓練資料（案）

1 谷原中学校医療救護所訓練の概要

(1) 日 時

平成 28 年 12 月 11 日（日）午前 9 時 00 分～ 11 時 30 分

(2) 会 場

練馬区立谷原中学校（谷原 4 丁目 10 番 5 号）
体育館・保健室・武道場ほか 【次頁以降参照】

(3) 参加者

谷原中学校避難拠点運営連絡会（北原小・谷原小・豊浜小避難拠点運営連絡会）
医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会
災害拠点病院
医薬品卸売業者、民間救急事業者
練馬区（危機管理室、健康部、地域医療担当部）

(4) 内 容

開会式
災害対策講習会および訓練説明
医療救護所訓練（トリアージ、応急手当、重症者搬送、情報連絡等）
災害対策健康部無線通信訓練
閉会式

(5) 集合時間

避難拠点要員、区民防災課、地域医療担当部・・・午前 8 時 00 分
避難拠点運営連絡会、練馬光が丘病院、四師会等・・・午前 9 時 00 分

(6) その他

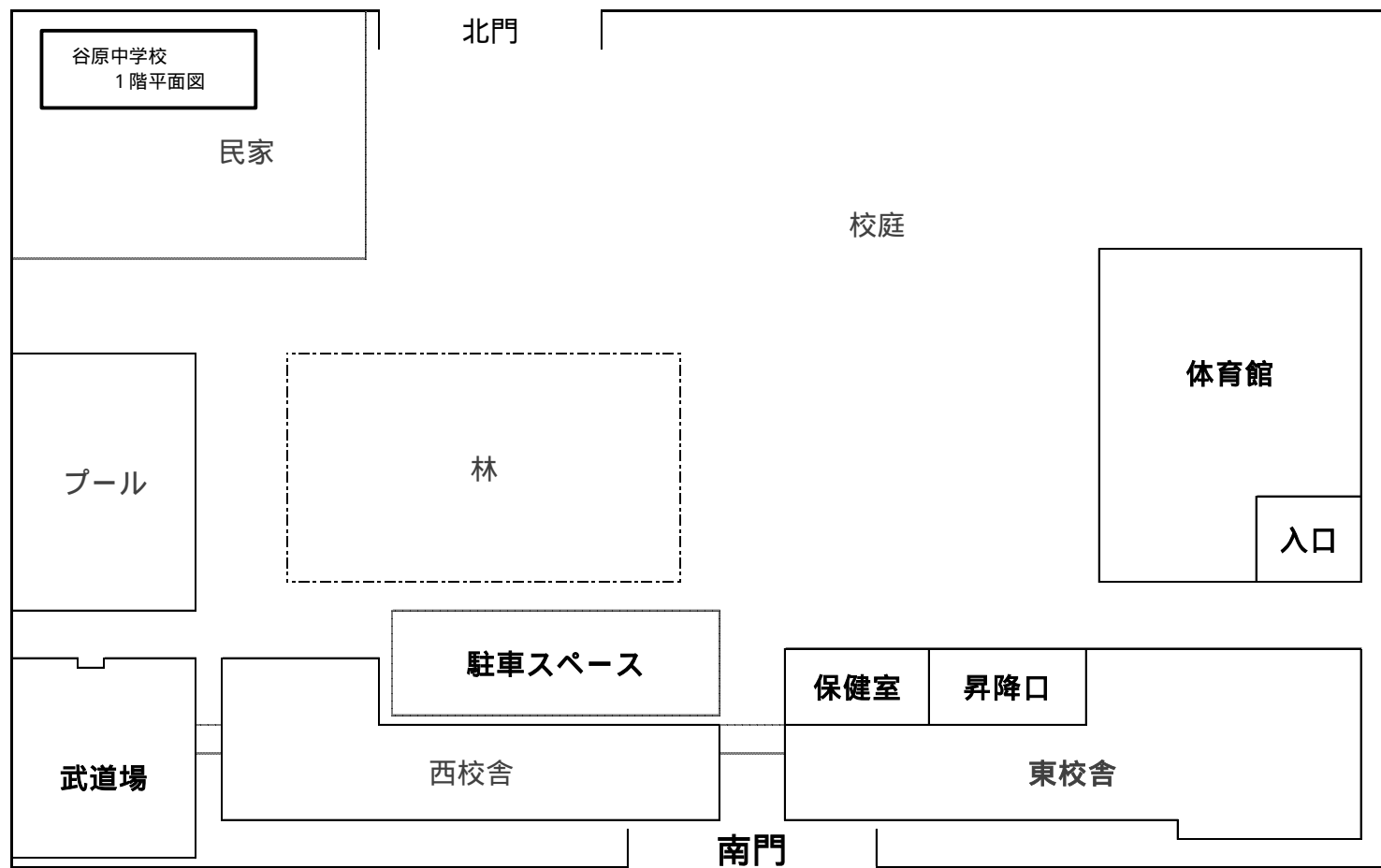
- 1 上履きをご持参ください。
- 2 名札・防災服着用をお願いします。

2 谷原中学校周辺地図および学校全体図

(1) 谷原中学校周辺地図



(2) 谷原中学校全体図



8時前に南門を開門します。

8時に体育館入口にお集まりください。

3 タイムスケジュールおよび訓練内容詳細

(1) タイムスケジュール

時間	訓練等	場所
9:00 ~ 9:15	【開会式】 開会挨拶 参加者紹介 訓練説明	体育館
9:15 ~ 9:50	【災害対策講習会】 医師によるトリアージ講習など	
医療救護所訓練開始		
9:50 ~ 10:10	医療救護所設営	
10:10 ~ 11:10	負傷者来所（体育館から移動）	職員室等
	一次トリアージ（タグ付け）	
	負傷者の誘導	
	二次トリアージ	
	軽症者の応急手当	
	調剤・投薬	
	搬送順位の確定・搬送	
	医薬品の確保	
	情報連絡訓練	
11:10 ~ 11:30	【閉会式】 講評 閉会挨拶	体育館

(1) 集合（9時00分）

連絡会・町会等の参加者

医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会等の関係者

- 1 受付簿にチェックする。
- 2 座席にある四師会用ビブスを着用する。

(2) 災害対策講習会（9時15分～9時50分）

災害対策講習

トリアージ講習

(3) 医療救護所設営および人員配置

役割ごとに持ち場に集合し、最終確認を行う。

傷病者役の方は、体育館にて担当者の説明を聞き待機する。

(4) 医療救護所訓練（10時10分～11時10分）

項目	内容
負傷者の待機	職員が症例札（ピブス）を渡す。 傷病者（連絡会・区要員等）は、症例札を着用し傷病者待機場所（体育館）で待機する。
負傷者来所	傷病者待機場所（体育館）から5～10名ずつ傷病者を一次トリアージ（北側昇降口）に誘導する。
一次トリアージ・負傷者の誘導	区要員・連絡会が一次トリアージを行う。 連絡会は、2名ペアで、トリアージタグを負傷者に取り付け、各処置室へ誘導する。 いずれの場合もトリアージタグを負傷者に付ける。
軽症者の応急手当/調剤・投薬	軽症処置場所の統括医師1名の指示に従い、医療職は臨機応変に診察や応急手当を行う。 薬剤師は調剤投薬を行う。 区要員は誘導やタグの記入を行う。
二次トリアージ	医療救護班（医師）が保健室に搬送された重症・中等症者に対して、2人1組で二次トリアージを行い、タグに記入する。
搬送順位の確定・搬送	医療救護班（医師）は重症・中等症者の搬送順位を決定する。 重症者数名を練馬光が丘病院へ搬送する。
医薬品の確保	薬剤師会は備蓄医薬品を確認し、軽症者処置所とトリアージ場所へ医薬品等を設置する。また、訓練中に起こる医薬品の不足について、災対健康部（区）へ供給要請を行う。
情報連絡訓練	避難拠点要員（区職員1名）が防災無線による連絡を行う。 （医療救護所の開設報告、重・中等症者受入れ要請など）
災害対策健康部訓練	医療救護所の設置・運営に伴い、近隣の避難拠点からの負傷者移送状況等の分析や医薬品の供給要請など、災害対策健康部が対応する業務手順を確認する。

(5) 閉会（11時10分）

訓練講評

閉会の挨拶